

事務事業名	特定環境保全公共下水道施設管理費	所属部	上下水道部	所属課	下水道課
政策名	総合計画体系 (II) 環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり《定住環境》	所属G	維持管理グループ	課長名	藤原重信
施策名	(11) 下水道の整備	担当者名	神庭和幸	電話番号 (内線)	0854-42-3471
基本事業名	(029) 下水道施設の維持管理	予算科目	会計 2:5 2:5 1:5 0:5 0:1	項目	中事業 特定環境保全公共下水道施設管理事業

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	維持管理業務委託及び業務監理 処理施設の電気料、水道料、電話料、保険料の支払い 処理施設の故障対応及び修繕	雲南市合併により上下水道部下水道課が事業を引き継いだものである

(2) トータルコスト

	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体計画
① 事業費の内訳 (概要)							
業務委託費; 29,364千円 光熱水費; 11,416千円	国庫支出金 千円						
通信費; 156千円 修繕費; 8,717千円	県支出金 千円						
その他経費; 665千円	地方債 千円						
	その他 千円	44,379	44,018	50,318	50,419		
	一般財源 千円						
	事業費計 (A) 千円	44,379	44,018	50,318	50,419	0	
② 延べ業務時間の内訳 (業務の流れ等)							
委託設計~入札~契約~維持管理・報告	正規職員従事人数 人	2	2	2			
~清算~完了~検査	延べ業務時間 時間	104	104	104			
	人件費計 (B) 千円	397	404	410	0	0	
	トータルコスト(A)+(B) 千円	44,776	44,422	50,728	50,419	0	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

① 主な活動	23年度実績 (23年度に行った主な活動)	処理場 2箇所、中継ポンプ 18箇所 の電気、水道等維持管理費	⑤ 活動指標	ア 処理区数	箇所	2	2	2	2			
	24年度計画 (24年度に計画している主な活動)	同上	イ									

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	接続家庭 接続家庭の汚水排水 河川の水質	⑥ 対象指標	ア 処理人口	人	5,010	5,266	5,571	5,540			
	③ 意図 (対象がどのような状態になるのか)	汚水を浄化する。生活環境を改善する	イ 接続人口	人	3,568	3,690	3,802	4,090			

④ 結果 (どんな上位目的に結び付けるのか)	河川の水質改善を図る。生活環境を改善する	⑦ 成果指標	ア BOD除去率	%	99.1	99.0	98.0	98.0			
	⑧ 上位成果指標	ア 河川の水質 (BOD)	mg/l	2.4	3.4	4.1	4.1				

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況 (対象者や根拠法令等) はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者 (市民、議会、事業対象者、利害関係者等) からどんな意見や要望が寄せられているか?
大東地区については現在拡張中で、整備率・接続率とも低いのが今後増えてくる。加茂地区については事業完了して、維持管理事業のみをしている。	・汚泥処分先を見直し、処分単価の見直しをし、汚泥処分費の削減につながった。	特になし

事務事業名	特定環境保全公共下水道施設管理費	所属部	上下水道部	所属課	下水道課
-------	------------------	-----	-------	-----	------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 河川水質の改善につながっている。 生活環境の充実につながっている(水洗化)。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 維持管理には多額な経費を必要とするため、民間では不可能。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 事業採択時の事業計画に基づき計画区域を設定しており、限定・拡充できない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 現時点で放流水質基準を満たしている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 汚水処理は継続的にしなければならないので、休・廃止できない。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似事業はなく、統廃合・連携は不可能。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 施設の管理は現在のままでしかできないので、削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 現在でも最低限の業務時間で業務を行っている。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 水道の使用量により料金を賦課しているため、偏ることはない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	整備についてはほぼ完了したが、加茂地区については経年による機械の劣化が問題となっている。順次修繕等しているが、全体的な更新計画を建てる必要がある。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
維持管理費については、全体的に毎年予算が増加していて、市財政に負担となっている。管理業務の見直し、滞納整理や使用料の見直しが必要である。																							